

「探究のプロセス」を 考える

— 探究活動の実践を通して —

2019年8月2日(金)

12:50~16:20(受付開始12:20)

神奈川大学横浜キャンパス16号館 セレストホール

参加費無料
定員/350名
(先着順)

基調講演 13:00 ~ 14:00

「トランジションを見据えた総合的な探究の時間

—SSH や SGH、課題研究とは目指すものが異なることを理解する—

学校法人桐蔭学園 理事長／

トランジションセンター所長／桐蔭横浜大学特任教授 **溝上 慎一 氏**

京都大学博士(教育学)。日本青年心理学会理事、大学教育学会理事、文部科学省中央教育審議会大学分科会専門委員など数々の要職を歴任。主な著書には、『アクティブラーニング型授業の基本形と生徒の身体性』、『高大接続の本質 —「学校と社会をつなぐ調査」から見えてきた課題—』など多数。

実践発表 14:00 ~ 16:15 (各40分)

『「探究的な学び」を学校全体で系統的に取り組んだ実践例』

静岡県立駿河総合高等学校 総合学科企画課 教諭 **遠藤 健 氏**

2018年度まで、富士市教育委員会富士市立高等学校教育推進担当・指導主事として、富士市立高等学校に常駐。探究学習を具
体化するカリキュラムを策定、実践し本年4月より現職。

「学校外の力を活用した探究活動 — 探究活動を伴うキャリア教育の実践 —」

横浜市立横浜総合高等学校 校長 **小市 聡 氏**

キャリア教育担当 教諭 **近藤 哲史 氏**

午前・午後・夜間の時間帯に設定をしている単位制総合学科の市立高校。

「キャリア教育」を学校の柱として「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」などの科目や地域と連携した取組の中で展開し
ている内容を紹介。

「探究活動の実践例 — まちの未来づくりプログラム『市ヶ尾ユースプロジェクト』 —」

神奈川県立市ヶ尾高等学校 総括教諭・生徒

横浜市青葉区にある進学校、全校生徒1,200名近い生徒が通う県内最大規模の県立高校。神奈川県教育委員会の「総合的な探
究の時間」研究開発校。

情報交換会 16:45 ~ 18:15

参加者同士の情報共有や交流の場としてご活用ください。当日受付にて **会費 1,000 円**
をお支払いいただきます。

「探究のプロセス」を考える

— 探究活動の実践を通して —

申込み方法

申込み専用フォームより

神奈川大学ホームページにて
「14 高大 フォーラム」で検索

14 高大 フォーラム

検索

もしくは

申込み QR コード



申込みから受付完了まで

申込み



自動返信メールを受信
(申込み受付完了)

※個人情報の収集・利用・管理については「学校法人神奈川大学プライバシーポリシー（個人情報保護方針）」に基づき、適切に取り扱いいたします。
※神奈川県立高校教職員の方は、神奈川県立総合教育センター「平成31年度研修講座案内」よりお申込みください。

ACCESS MAP

- 神奈川大学 横浜キャンパス
16号館 セレストホール
- 〒221-8686
神奈川県横浜市神奈川区
六角橋 3-27-1
- 東急東横線「白楽駅」
または「東白楽駅」下車
徒歩 13分



お問い合わせ 神奈川大学高大連携協議会事務局 TEL: 045-481-5661 (代)